

科目区分	専門教育科目	授業科目名	保育者論			科目コード	24Y404	担当者	船勢 肇			担当形態	単独	
対象学科・コース	幼児教育学科	配当年次	2年次	開講学期	後期	単位数	2	必修・選択の別	選択	免許・資格要件	幼稚園教諭必修、保育士必修			
授業形態	講義	履修条件									教育職員免許法施行規則に定める科目区分等	科目区分	教育の基礎的理解に関する科目	
実務の経験を有する教員担当科目			実務の経験内容及び科目との関連										科目に含めることが必要な事項	教職の意義及び教員の役割職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）

授業の主題	高度化・多様化する現代の教職を踏まえ、保育者の役割・職務内容への理解を深め、保育者に求められる資質・能力とはどのようなものかを考察する。	課題等への対応（フィードバックの方法等）	オフィスアワー等で質問する機会を設ける。また演習中においては各自・各グループの進捗状況を把握しながら助言する。
授業の方法	講義形式だが、各自・各グループによる演習を主に考えている。1年生との共同学習の場も設ける。2年生として、学び、学んだことを1年に伝える機会とする。	アクティブ・ラーニングの実施方法	提出された課題について、コメントを付す。

回数	授業計画	事前・事後学修	回数	授業計画	事前・事後学修	
第1回	教師・保育者とはどのような存在か	1年生からの講義を復習しておく	第9回	自身で課題を発見し、方法を考察し、取り組む3	課題に取り組む	
第2回	保育と社会を考える	学童疎開の事例から学ぶ	第10回	自身で課題を発見し、方法を考察し、取り組む4	取り組んだ内容をまとめる	
第3回	実践から学ぶ	保育者の実例から学ぶ	第11回	成長する保育者と同僚性	同僚性の重要性を考える	
第4回	日本の子育て環境を知る 子ども子育て支援制度	新制度で子育て環境はどうかを理解する	第12回	専門的な論文に接する	紹介した論文を読み、要点をまとめる。	
第5回	日本の子育て環境を知る 規制緩和を考える	子ども・親・保育者が大切にしたいことを考える	第13回	専門的な論文に接する	紹介した論文を読み、要点をまとめる。	
第6回	日本の子育て環境を知る 国家財政を考える	子どもの貧困と政治の関係を理解する	第14回	保育者とは	保育者とは何か、各自で現時点での答えを示す	
第7回	自身で課題を発見し、方法を考察し、取り組む1	実習でみつけた課題を整理する	第15回	日本の子育て環境を考える	講義全体を振り返ること	
第8回	自身で課題を発見し、方法を考察し、取り組む2	課題を克服する方法を考察する			事前・事後学修時間 (分/授業1回)	180分/授業1回

教科書 [書名/著者名/出版社]	なし	受講生へのメッセージ	各自の理想とする・目指す教師・保育者とはどのような存在か、授業を受ける前（実習後）から授業を受けながら、考える機会を自分で設けてください。授業は日頃のみなさんが考えていることを披露し、意見交換をする場にしたいと思います。
参考書 [書名/著者名/出版社]	幼稚園教育要領、保育所保育指針、認定こども園教育保育要領		

